



おひさまルーム通信

令和8年8月号 文責 佐藤 真由美



園庭では、子どもたちがかけまわったり、水遊びをしたりして、残りわずかな夏を思う存分楽しんでいました。この夏、プール遊びでは全身を動かしながら友達とワニさん歩きをしたり、キラキラ宝石を拾ったりして楽しみました。中には「せんせい、みててね」と水に顔をつけてみようとして挑戦する子や、バタ足をして泳げるようになった子もいました。様々な経験を重ねることによってたくましく育っている子どもたちです。

なかよしルームに参加している子どもたちも氷や水に触れて夏ならではの遊びを楽しみました。今後も親子で触れ合いながら様々な遊びを楽しめるように工夫していきたいと思います。

*** おひさまルームのお友達の様子 ****



ウォーターマットって気持ちいいなあ、なんだかおもしろい！



ジャブ
ジャブ！
音するね



できた！



魚すくいと水鉄砲に挑戦中！ 最初は難しかったけど、がんばったよ！



なんだ？
これが
みず？



よいしょ よいしょ！ 前に進んだぞ♪



ボールをすく
ってプール
に入れるよ！

8月のおひさまルームでは、氷や水に触れて遊びました。タライに冷たい水を入れて魚すくいを楽しくするようにしたり、ウォーターマットを準備したりして、水や氷の気持ちよさや面白さ、不思議さを感じられるようにしてみました。初めて水遊びをする子どもでしたが、驚いた表情をしながらも慣れてくると、水や氷の冷たさやおもちゃの柔らかさや硬さ等、それぞれ違う感触に「もっとさわってみたい！」と手を伸ばしやたり、何度も手に持ったりして感触を確かめながら遊んでいました。また、魚すくいや水鉄砲に挑戦した子は、上手くできたことに喜んで拍手をしたり、「できた！」と言葉にしたりしていました。保育者の「上手だね！」「やったね」の声かけにも嬉しそうにする等、子どもたちとの心の通じ合いに感動するとともに心の成長も感じました。8月26日のボールプール遊びでは、お母さんに支えられながらボールの上に座ったり、腹ばいになったりして気持ちよさそうに体を動かしていました。

😊 子育てワンポイント 😊

赤ちゃんは、7か月を過ぎたあたりから、目に入った物を手でつかんだり、つまんだりできるようになります。特に、丸くて小さい物は持ちやすく、そのまま口に運んでしまうこともあります。のどが詰まってしまうと呼吸困難になり大変危険です。また、1歳以上になると鼻や耳の穴に小さい物を入れてしまうこともあります。鼻や耳の穴に入ってしまうと口よりも取り出しにくいので危険です。

普段から、危険な物は、子どもの手の届かないような所に保管するとともに、その都度、安全に遊べるように点検をするようにしましょう。

9月の予定

＊ 2日(水) 園の遊具で体を動かして遊ぼう！

＊ 16日(水) お外であ・そ・ぼ！

～お散歩も楽しいよ♡～

＊ 24日(木) お誕生会をしよう！

＊ 30日(水) はなさき仙北子育て支援 合同開催

『手作りおもちゃを作ってみよう』

(場所: 西木庁舎市民休憩室 時間 10:00～11:00)

※参加される方は9/15まで連絡をお願いします。

★お子さんと保護者の方の飲み物と着替えをご持参下さい。

★ご利用の際は、事前に連絡をお願いします。

★予定が変更になり、欠席する場合も連絡をお願いします。